

## 第3章 計画の基本的な考え方

---

## 1. 計画の基本理念

住み慣れた小平で、

いきいきと笑顔で暮らせる地域社会を目指して

- ・小平市第三次長期総合計画では、「健康で、はつらつとしたまち」を将来都市像の1つとして、「健康で快適な生き方を支援し、自由で自立した生活の向上をめざす」ことを、健康福祉分野の基本的な考え方としています。
- ・小平市第三期地域保健福祉計画では、「だれもが共に支えあい、健やかに、安心して暮らせる、心豊かな地域社会の実現」を将来目標に掲げています。
- ・本計画においては、小平市第三次長期総合計画の基本的な考え方並びに小平市第三期地域保健福祉計画に掲げる将来目標を踏まえて、「住み慣れた小平で、いきいきと笑顔で暮らせる地域社会を目指して」を基本理念とし、3つの基本目標に沿って高齢者保健福祉及び介護保険施策を推進していきます。

## 2. 基本目標

本計画の基本理念を具体化していくため、以下の3つの基本目標の下に高齢者保健福祉及び介護保険にかかる施策・事業の総合的な推進を図ります。

(1) いつまでも、自立した、生きがいのある生活の支援

(2) 高齢者のニーズに応じたサービス提供の充実

(3) 地域でお互いに支え合い、誰もが暮らしやすいまちづくりの支援

### (1) いつまでも、自立した、生きがいのある生活の支援

- 高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って生活できるよう、高齢クラブ等の自主的な地域活動への積極的な支援と、活動のさらなる活性化を図ります。
- 高齢者と様々な世代の交流を促進し、豊かな地域づくりを進めていきます。
- 働く意欲のある高齢者については、就労関係機関と連携した支援策の充実に努めます。

### (2) 高齢者のニーズに応じたサービス提供の充実

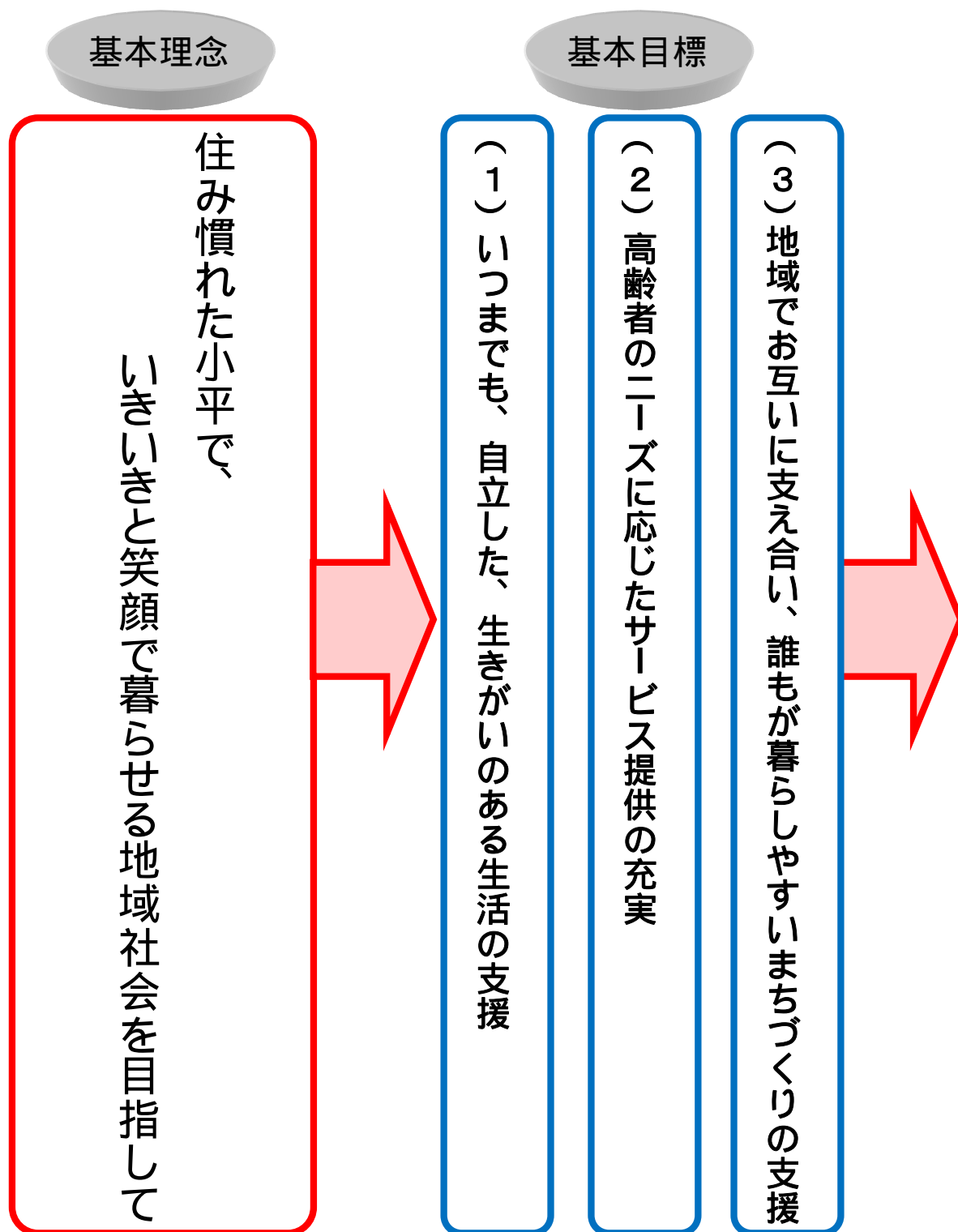
- 介護予防事業を強化し、健康や疾病予防についての関心を高めていくとともに、保健福祉サービスに関する関係機関との連携を強化し、高齢者のニーズに応じて、生涯を通じた健康づくりができるような取り組みを進めていきます。また、高齢者ができる限り介護を必要としない生活の支援に努めます。
- 高齢社会のさらなる進展と要介護等高齢者の伸びを踏まえて、介護保険サービスの量的な整備と質の向上を図ります。

### (3) 地域でお互いに支え合い、 誰もが暮らしやすいまちづくりの支援

- 高齢化が進む中、福祉のまちづくりをもとに、誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します。相互に支え合う地域づくりを進めるため、福祉分野はもとより、市民が取り組む多様なボランティア活動等への支援を行います。
- 高齢者の閉じこもりの発見や防止のための見守り活動等、地域で高齢者を支えるネットワークづくりや介護に関わる人材育成の支援に努めます。
- ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加や、介護している家族の高齢化に対応していくため、地域包括支援センターのさらなる機能強化を図ります。

### 3. 計画の体系

小平市は、基本理念、基本目標を軸として、施策の柱に沿って、高齢者保健福祉施策・介護保険施策を体系的に推進していきます。



## 施策の柱

## 施策

### 1. 生きがい活動と 社会参加の促進

- (1) 社会活動への支援
- (2) 学習・余暇への支援
- (3) 働く機会の確保
- (4) 地域との交流

### 2. 暮らしを支える サービスの推進

- (1) 相談体制の推進
- (2) 広報活動の推進
- (3) 生活環境の整備
- (4) 住環境の整備
- (5) 福祉のまちづくりの推進
- (6) 権利擁護システムと **重点施策**  
サービスの質の向上

### 3. 健康づくりの推進

- (1) 保健サービスの推進
- (2) 医療との連携の推進

### 4. 思いやりのある 地域づくりの 推進

- (1) 見守り体制の充実 **重点施策**
- (2) ボランティア活動の育成・支援
- (3) 福祉人材の育成・支援

### 5. 介護保険事業計画の推進

- 1. 介護保険事業計画の基本的な考え方
- 2. 地域包括ケアシステムの構築に向けての取り組み
  - (1) 地域包括支援センターの機能強化
  - (2) 医療と介護の連携強化
  - (3) 認知症対策の充実
  - (4) 介護をしている家族への支援の充実
  - (5) 地域密着型サービスの充実
- 3. 介護保険事業の見込量推計
- 4. 地域支援事業 **重点施策**
- 5. 介護保険料
- 6. 介護保険サービスの円滑な推進